

近代英語協会第 30 回大会

日時：2013年7月6日（土）

場所：愛知大学名古屋キャンパス 講義棟9階 L904
〒453-8777 名古屋市中村区平池町4丁目60番6
TEL 052-564-6111（代表）

受付開始 9:10

開会の辞 9:50-10:00

会長 広島女学院大学教授 米倉 綽

シンポジウム 10:00-12:00

「*HTOED* を用いた英語史研究」

司会

慶應義塾大学教授 小倉美知子

講師

「語彙のキリスト教化とキリスト教の語彙化」

慶應義塾大学教授 小倉美知子

講師

「中英語における *grace* の意味」

広島女学院大学教授 米倉 綽

講師

「派生接辞 *-able* の史的発達における特異性」

立正大学教授

児馬 修

昼食・総会 12:00-13:15

研究発表

第一部 13:15-14:35

司会 南山大学短期大学部准教授 石崎保明

1. 「英語の語彙の意味変化 — ‘involved’ と ‘concerned’ の場合についての考察」

青山学院大学大学院文学研究科博士後期課程 渡邊丈文

2. 「後期近代英語における法副詞の機能的变化について」

日本学術振興会特別研究員 PD 鈴木大介

休憩 14:35-14:45

第二部 14:45-16:05

司会 目白大学教授 山田宣夫

1. 「近代英語期における従属接続詞 *because* の談話標識的用法」

東京学芸大学非常勤講師 東泉裕子

2. 「複合名詞の第2要素における母音の弱化について」

聖徳大学教授 藤原保明

休憩 16:05-16:15

第三部 16:15-17:35

司会 関西外国語大学教授 菊池繁夫

1. 「*wh* 句を伴う分詞構文の衰退について」

豊田工業高等専門学校講師 中川 聡

2. 「英語英文学研究と「選択」としての文体」

広島大学准教授 今林 修

閉会の辞 17:35-17:45

愛知大学教授 川端朋広

懇親会 18:00-19:30

会場：キャンパスレストラン「アペティ」